

長い夏休みが終わりました。心も体もリフレッシュして、充電できたでしょうか？
9月は夏の疲れが残っていたり、一日の気温差もあり、体がとても疲れやすくなっています。
いつもより早く寝ることを心がけ、体調をくずさないようにしましょう。



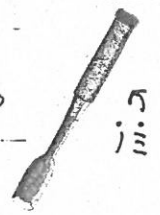
爪切りの歴史

インターネットや書物を使って爪切りについて調べてみましたが、情報がとても少なかったです。今ではなくならない爪切りの始まりは……

1学期も終わりに近づいたある日、保健室に遊びにきた生徒から、「つめきりって誰が作ったの??」と質問されました。一番最初に爪切りを作った人は、誰なんだろう」ということで、調べてみました。

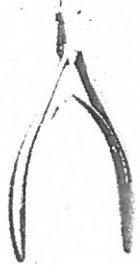
■ 弥生時代：「爪磨(つまと)」と呼ばれる石で爪を削っていたようです。

■ 江戸時代：武士は短刀、庶民はノミで切っていました。



■ 大正時代：大正15年(1926年)に諏訪田

製作所がニッパ-式爪切りの前身とも言われる釘の頭を切るための「喰切」を製造。改良し、「爪切り」として売り出しました。



← ニッパ-式爪切り

■ 昭和(戦後)：様々なメーカーがニッパ-式爪切りを発売。



← ニッパ-式爪切り

参照：こねたのもり
南浜刃物専門店会
諏訪田製作所